

令和4年1月21日

議会報告・意見交換会報告書

代表者 鈴木 照一
記録員 松田 光也
班 員 伊藤 和子
" 山崎 諭
" 熊澤 光吏
" 佐藤 孝一

議会報告・意見交換会を開催したので、その概要を下記のとおり、報告します。

記

1 日 時	令和3年11月15日(月) 19時00分 ~ 20時45分	
2 会 場	市立天童中部公民館	
3 欠 席 議 員	無	
4 参 加 者 数	5名(男性)	
5 報 告 内 容	令和3年度の議会活動状況・6月9日定例会・構成替えなど。 天童市の議員定数・議員報酬について。 議会・議員に対する意見・要望など。	
6 意見交換の内容 天童市の議員定数・ 議員報酬について 議会・議員に対する 意見・要望など。	市民からの出された意見	当日の回答
	市民 議員は多いほど市民の意見を市政に反映できる。議員は多くても良い。 報酬は、一定の枠を決めるべきだ。議員は二足のわらじである。ほかの職業があつて収入もあるはずだ。	
	市民 岐阜県可児市は他市の状況を調査し、9万7千人人口で議員報酬を40万円としてい	

	<p>る。他市とのバランスを考えてもらいたい。</p> <p>今、社会はいろんな多様性に対応していかなければならない。その上で報酬は、成果に対して価値に挙げるものですから、単に報酬を上げるのではなく、自分たちの活動に対してなぜ上げるのか、根拠を示してもらおう。</p> <p>定数においては、地区に割り当てする考えでなく、定数の中で女性議員の割合を増やすべきである。女性議員も枠を決めてなってもらったほうが良い。</p> <p>議会活動のあり方、今話題になっている都議会議員は4ヶ月間も出てこなくても報酬がもらえる。問題である。</p> <p>天童市議会ではどう考えるか。</p> <p>県会議員政務活動費の問題も起きている。目的や内容、結果、領収書など透明化すべきである。</p> <p>視察のあり方も成果を示すべきである。</p>	<p>議員</p> <p>平成29年12月に天童市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例を制定した。</p> <p>議員</p> <p>月額1万3千円、年額15万6千円が会派へまとめて交付される。1円単位まで領収書を求められる。飲食等には活用できないこととなっている。</p>
	<p>市民</p> <p>市議会の報酬は、大卒の初任給プラスアルファではないのか？</p> <p>他市と比較する必要はない、皆さんが、いくらにしたいと考えているならそれでよい。それが市民に受け入れられ</p>	<p>議員</p> <p>議員の報酬は天童市職員の係長程度である。</p>

	<p>るかは、議員活動にほかならない。</p> <p>定数は、人口が減ってきており減らしても良い。</p>	
	<p>市民</p> <p>報酬は上がったほうが良いが、報酬と定数の対応性を考える。報酬もある程度ないと議員のなり手が出てこない。</p> <p>しっかりと仕事をしてもらうためにもそれに見合った報酬があっても良い。</p>	
	<p>市民</p> <p>議員になってのメリット、また魅力がないのであれば、報酬は上げて良い。</p> <p>この会に興味がないのか、今日の会場に20代、30代の女性がいらない、すそ野を広げて参加しやすく、議会も夜にすると行きやすくなるのではないか。</p> <p>定数は多いか少ないか考えたこともない。</p>	
		<p>議員それぞれの考えを述べる</p> <p>議員</p> <p>前回の天童市議会選挙で22の定数に23人が立候補した。立候補者がなぜ少ないのかと考えるが、議員の魅力がない。</p> <p>定数を減らし報酬を分配する話があった。他市とのバランスを考える。</p> <p>報酬は上げないと魅力がないが、報酬については、最終的に特別職報酬等審議会が決めることになる。</p> <p>天童市職員で女性の管理職の3割を</p>

目標にしているが達成できていない。

議員

検討委員会のメンバーに入っている。定数は現状のままでよいと 의べているが、多数決で決められる。

今、ニュース等で話題になっている問題では、天童市議会は長く議会議を休んでいる議員に対し報酬を減額する条例を作っています。

天童市の政務活動費は月 13,000 円で、議会事務局で管理されております。前もって調査目的内容を提出し、結果についての報告は、閲覧できます。領収書は全て添付します。

議員

議員の定数については、目的が、なり手がいないから減らしても地域のために良くないし、地域の声が行政に伝わらなくなる。

課題は、議員活動が市民に伝わっていないことが、投票率の低下と感じている。

報酬は、393,000 円ですが、その中から公的に引かれるもののほか、議員活動に係る経費を引くと報酬のあり方を考える。同世代の若い方を議員に誘っても難しいところがあります。

議員

これまでも、若い方に議員の立候補を進めていますが、議員年金がなくなったため、若い議員が何期務めても議員年金がないこともなり手不足の一つに思う。

行政視察については、目的、結果、成果等を市のホームページに掲載し

		<p>ている。</p> <p>議員 議員と定数、報酬については、検討委員会で議論を重ねてきた。改正については、それなりの根拠を示さなければならないが、他市のバランスを考えてやってきた。また、議員は平日だけでなく、夜昼関係なく仕事をしている。</p> <p>平成8年から報酬は据え置きとなっている。若い方に魅力がある報酬が必要ではないか。議員年金の廃止も、魅力のない一つと思う。</p>
	<p>市民 話を聞いていると、自分たちの報酬は自分たちで決めて上げるというような話に聞こえるが？</p>	<p>議員 報酬に関しては、天童市特別職報酬等審議会があり、市長が審議会に諮問する。議員が要望しても改正はできない。また、議員報酬に関する報酬審議会は平成8年から一度も開かれていない。</p>
	<p>市民 定数と報酬は、定数は減らすべきではない、報酬は、逆に大都市は高すぎるのではないか、上げる場合もその根拠を出して議論していただく。 議会だよりも政務活動費の使い方、仕組みを載せることが必要だ。 行政視察の成果はどのように本市に活用されたかも載せるべきである。</p>	
	<p>市民 議員の報酬は、市民の意見を取り入れて決めてもらいたい。</p>	

	<p>各町内会では町内会から議員が必要と考えている。町内会での意見を聞いて市政に代弁してもらいたい。</p>	
	<p>市民 女性がなぜ議員になれないか考えると男性の環境であり、女性がやりやすい環境が必要です。今後考えてもらいたい。</p>	<p>議員 女性議員の枠を決めている議会はない。男女だれでも平等に立候補できる制度である。ただ、女性が出る場合は、家庭の協力なしにできない。</p> <p>議員 多様性の話がありましたが、様々な意見を聞いて活動できる議員が出てくることも期待している。</p> <p>夜間議会をすれば日中働いて夜議会ができるという話がありますが、以前、夜間議会やサンデー議会の検討がされましたが、いろんな問題があり、実行できませんでした。</p> <p>長期欠席者に対する議会条例は以前議会だよりでも報告しました。</p> <p>改めてピーアールしなくてもよいのではないか。ただし、何かあったときは、混乱しないよう準備はしている。</p> <p>政務活動費は月 13,000 円支給されている。</p> <p>しっかりした管理の中で使用されている。</p>
	<p>市民 天童市議会ではこのようにしっかりした管理の下、政務調査費を使っていることを議会だよりにのせるべきだ。</p> <p>市民 議会だよりに、各地区の話し合われた内容を載せてもら</p>	<p>議員 所管に伝えておきます。</p>

	いたい。	
	市民 何回か傍聴したことがありましたが、面白くなかった。	議員 以前はヤジが多いこともありましたが、現在は、品格のある議会にすべきという意見があり、話しやすい環境になった。 委員会の報告は、各常任委員会で決定された内容を報告するので、本会議では、スムーズに採決される。
	市民 谷地街道四中踏切の拡幅整備を至急お願いしたい。 地球温暖化について、勉強して取り組んでもらいたい。	議員 議会でも踏切について取り上げ、市から県に要望しているところです。 今後とも、所管課に話をしていきます。
	市民 学童支援員が少なく、成り手も探せない状況です。ぜひ、支援員の給料も上げてもらいたい。	議員 まだまだ支援が必要ですので今後とも要望していきます。 (調査結果) 国が処遇改善を進めようとしているため、それに準じて対応していく。
7 所 感	中部地区では、5名の参加でしたが、議員定数や報酬の意見が活発に行われ、充実した意見交換会でした。時間も予定を超えて参加いただき感謝します。	